



月根尾

「月根尾」とは、学校のある地域の古名

「突根尾原」に由来する地名です

剣道部

6/20-22

第71回中国高等学校剣道選手権大会

【女子個人】

松岡 菜々羽	初戦突破！
細 葵蘭	出場
三原 花凜	出場

中国大会
出場!!



【部長の細さんからメッセージをもらいました】

中国大会という大きな舞台に、3名出場することができました。緊張感に満ちた中でしたが、全員が日頃の稽古の成果を発揮し、最後まで全力を出し切ることができました。

私が部長になってから、戸惑いや不安もありましたが、最後までやり抜くことができました。これは、支えてくれた部員たちや顧問の先生方のおかげです。ありがとうございました。

JRC部

6/8

ポピー祭りで日赤義援金活動

「令和7年岩手県大船渡市赤崎町林野火災義援金」の募金活動を行いました。2025年2月26日から約1か月にわたって続いた林野火災について、多くの方に知っていただくため、新聞記事を添えたポスターを制作・掲示しました。

当日は、地域の皆さまからあたたかいお言葉とともに、53,986円の募金をお寄せいただきました。この募金は、6月24日付で日本赤十字社へ送金しました。皆さまの温かいご支援に、心より感謝申し上げます。



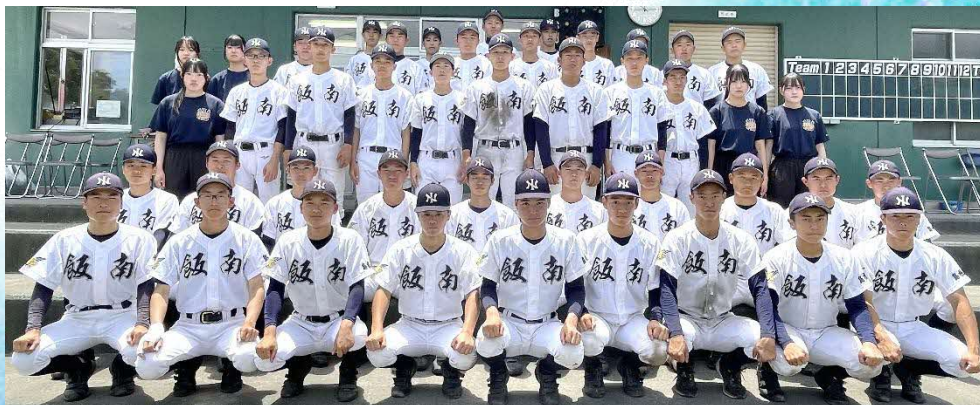
／ありがとうございました！／

野球部

7/3

壮行式

7月10日から始まる【第107回全国高等学校野球選手権島根大会】に出場する野球部に向けて、壮行式を行いました。主将の石田涼太さんは、「私たちは、昨年の新チーム始動後から“ハングリー精神”というテーマを掲げ、何事にも貪欲になるように活動してきました。3年生は最後の大会となるので、悔いのないように、最後の一球まで全力で取り組み、実力を発揮したいです。そして、これまで応援してくださった全



ての方に、甲子園初出場という結果でお返しできるよう全力で頑張ります。また、勝つだけでなく、もっと応援したいと思ってもらえるような、はつらつとしたプレーをグラウンドで体現したいと考えています。」と意気込みを語ってくれました。

第72回NHK杯全国高校放送コンテスト

島根県予選

【アナウンス部門】3名出場

熊本 葵 決勝進出

澤田 煌明 決勝進出

【朗読部門】8名出場

福留 日葉璃 決勝進出

【創作ラジオドラマ部門】2作品出品



島根県高文連自然科学部門実験観察研修会

午前中は、探究活動を進める上で不可欠なスキルや考え方についての講演を聴講しました。生徒たちは熱心に耳を傾け、今後の研究活動に活かせる知識を深めました。また、他校の生徒とグループを組み、共同研究を通じて身につけるべき協調性やコミュニケーション能力の重要性を学びました。

午後からは、島根大学の材料エネルギー学部で施設見学を行いました。最先端の研究施設を間近で見学することで、科学への興味を一層高めることができましたようです。施設見学後もグループワークが続き、午前中に学んだことを活かしながら、他校の生徒たちと活発に共同活動を行いました。

左記3名は、各部門で上位10名に入り、決勝へ進むことができました。決勝でも、練習の成果を発揮し、落ち着いて発表することができましたが、惜しくも全国大会出場はかないませんでした。

また、ラジオドラマ部門にエントリーした池尻安里さんの「何気ない会話でも人は傷つく」は、部活動3年間の集大成となる作品でした。全国大会への出場はかないませんでした。自分の届けたいメッセージをうまく表現していました。

初めて大会に出場した1年生4人も、緊張感のある会場で堂々と発表することができました。秋の県大会、上位入賞を目指して、1・2年生で頑張っていきます。



▲ 島根大学で行われました

今回の研修会は、生徒たちにとって他校の生徒との交流を深め、探究活動への意欲を高める貴重な機会となりました。この学びを今後の活動に繋げ、さらなる探究を進めてくれることを期待しています！

第1回球技大会 7/3

男女ともにバスケットボールで競い合い、各クラスが1位を目指しました。

予選から熱戦が繰り広げられ、特に準決勝・決勝では1ゴール差の接戦が続き、プレーにも応援にも熱が入っていました。クラス全員で円陣を組み、声を出して士気を高める姿も。男子決勝戦は、残りわずか数秒での逆転という劇的な展開に。ゴールが決まった瞬間、会場中に歓声が響き渡り、自然と大きな拍手が起こっていました。応援席もコートも一体となった瞬間でした。

優勝！ 【男子】2-1
【女子】3-1A
準優勝！ 【男子】3-1A
【女子】2-1A



島根県や広島県にある大学から12分野の先生をお招きし、生徒は興味のある2分野を選んで、大学で実際に実施されている模擬授業を体験しました。

各分野での学びの内容や取得できる資格、卒業後の進路、職業としてのやりがいなどを具体的に学ぶことができました。



▲教育学：生徒からインタビュー。先生からは実体験を基にアドバイスを。

14分野もの専門学校等の講師の先生方にご来校いただき、生徒たちは興味のある2分野について模擬授業を受けました。

体験を通して学ぶ形式の授業が多く、生徒たちは専門学校での学びに対するイメージをより具体的に持つことができ、楽しみながら参加していました。



▲理美容：ヘアアレンジに挑戦！



▲歯科衛生士：虫歯になった時の治療方法体験



▲自動車整備士：外部診断機で故障箇所を確認



▲理学療法士：運動後の脈拍計測で分かることは？

生徒の感想から

- 今回の体験授業は高校生向けに簡単になっていると思いますが、それでも難しいところがあり、進路に向けてより一層勉強を頑張ろうと思いました。
- 実際に進みたい進路の先生の話聞くことができ、自分のやりたいことがより明確になりました。
- それぞれの分野で、どのようなことを学んでどのような企業に就職しているのかがよく分かり、自分がどんなことをしたいのか、どのような進路に進んだらいいのかを見つけやすくなりました。
- 自分の行きたい大学の話が聞けただけでなく、地域の良さを知るための視点が増えました。実際に調べてもっとたくさんの地域を知り、自分の地域に落とし込めないかを考えていきたいです。



▲栄養学：バランスの良い食事を考えよう

生徒の感想から

- ホームページなどを見るだけでは分からないやりがいがあり、仕事内容を体験することもできてとても良かったです。
- 自分の将来の夢以外のことを今まで全く考えてこなかったため、少し視野を広くして将来について考えてみることも大切だなと思いました。
- 自分が知っている医療関係の仕事は、本当にごく一部だと分かりました。今自分がなりたいと思っている職業が、本当に自分がしたいことができるのか考えて、選択していきたいと思いました。
- 自分が気になって調べていたこと以外にも、自分の目指す道に少し関係するけれど、あまり知らなかったことまで知る機会になりました。新しい興味や関心につながり、仕事を目指す上で、学校を通してどんな道のりでどんな仕事に就けるのか知ることができました。

連携中学校対象 学校説明会

6月12日に赤来中学校、7月4日に頓原中学校を訪問し、飯南高校の学校説明を行いました。訪問には本校2年生2名と教員が参加し、中学3年生と保護者の方を対象に、飯南高校の特徴や魅力を伝えました。

説明後は、中学生の皆さんと高校生と一緒に円になって、質問を受け付けました。様々な質問を受けて、高校生はそれぞれの経験をもとに丁寧に答えました。県外出身、町内出身の生徒が参加したことで、それぞれの視点から感じていることを聞いてもらうことができました。進路選びの参考になっていると嬉しいです。



▶ 飯南高校2026パンフレットができました！
HPにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

高校生自身も、飯南高校の良さを再認識する良い機会になりました。

10月7日には、中学3年生と希望される保護者の方に高校に来校していただき、連携中学校向けの高校見学会を開催予定です。当日は、習熟度別少人数授業の様子を見ていただきながら、校舎を実際に案内します。見学を通して、飯南高校での学びをより具体的にイメージし、意見交換をして疑問や不安を解消してもらおうと思います。



飯南高校の良いところは？

勉強はどのくらいしていますか？

選択教科はありますか？

休み時間は何をしていますか？

鵬雲祭

8月 文化祭 1日目 文化祭 2日目 体育祭 (予備日9/1)

28日
(木)

29日
(金)

30日
(土)

／ 皆さん、ぜひお越しください！ \

おう ばい とう り

桜梅桃李

- 自分らしく咲く、最高の一瞬を -

- ▶ 「それぞれの花が個性的な美しさを持つように、私たちも自身の持つ唯一無二の才能や可能性を大きく開花させ、輝かしい個性を放ってほしい」
- ▶ 「一人ひとりの個性が開花する瞬間を大切にしたい」

このような思いを込めた今年の

鵬雲祭スローガン。(生徒会執行部)

8月の主な行事予定



4日(月) オープンハイスクール (AM)
7日(木) SC来校 (午後：飛田先生)
11日(月) 閉寮 (正午～17日正午)
13日(水) 閉庁 (～15日 ※部活動休止)
20日(水) 始業式
21日(木) SC来校 (午前：菅先生)

28日(木) 鵬雲祭① (文化祭)
29日(金) 鵬雲祭② (文化祭) 午前のみ
30日(土) 出校日
鵬雲祭 (体育祭) ※雨天順延

9月 1日(月) 振替休業日 (8/30)
※体育祭予備日